



代表挨拶

毎年末に日本漢字能力検定協会より発表される「今年を表す漢字」。
2022年を表す漢字は「戦」が選ばれたようだ。
選ばれた理由は主にロシアのウクライナ侵攻、サッカーW杯での日本代表の
試合、MLBの大谷翔平選手の活躍、新型コロナや物価高への対応等があげら
れている。
「戦」が選ばれたと聞いて何となく世相を表していると感じる方も少なく
ないのではないかと思います。多様な課題についてのニュースがスピードに乗って飛び交う世の中においても自分
自身のこと、大事な仲間のことを思い納得感をもって歩を進められるような社会を目指して2023年も活動に取
り組みたいと考えている。



NPO法人 ゆどうふ 代表 辻岡 秀夫

You do! Festival 実行委員メンバー募集

ゆどうふで毎年実施している子ども若者支援団体による多文化イベント、You do! Festival。

今回は町田市内会場にて2023年5月13日(土)に開催予定です。

このイベントでは毎年実行委員会形式で月に1~2回集まり
話し合いながら企画作りを行なっています。

現在実行委員メンバーを広く募集しています。
一緒にイベントを作りたいという方、ぜひお問合せください！



2/18(土)、19(日) JYC三多摩大会のお知らせ

ひきこもり、若者支援に携わる支援者、若者、家族、行政や関係機関の方が集まり学び合いながら交流を深める全国若者・ひきこもり協同実践交流会。ゆどうふも2016年より参加しています。毎年全国各地で開催していますが、来年2月の集会は三多摩が舞台に。

今回は代表辻岡が1日目の分科会「心地よい居場所から社会へ」のコーディネーターを務めます。2日目はフリンジ企画(交流ライブや作品展)に参加します。どなたでも参加できますので関心のある方はぜひいらしてください。

＼JYC三多摩大会詳細はこちら／

ローカル 協同 わたし

2023年 2.18(土) 9時~17時
2.19(日) 9時~16時

〒200-8501 町田市 町田駅前
〒200-8501 町田市 町田駅前

入場料 無料
お弁当 ¥1,000
お飲み物 ¥2,500

1日目 / 分科会

分科会 10時~12時

分科会 13時~15時

分科会 16時~18時

分科会 19時~21時

分科会 22時~24時



「まちカフェ！」にてハンドクラフトマルシェで出店しました

ゆどうふにとっても毎年の恒例行事となった町田市市民協働フェスティバル「まちカフェ！」に今年も出品しました。

手書きのポストカードや編みぐるみ、フェルトのブローチ、レジンアクセサリなどなどゆどうふメンバーのみならず、連携団体の作品もあわせて約250品が、ゆどうふを彩りました。



10/13 町田サルビアロータリークラブの卓話に登壇しました

町田サルビアロータリークラブの卓話にて代表が「ひきこもりの若者が生き生きと歩める社会へ」をテーマに講演させていただきました。

ひきこもり支援においては専門職、支援者の力だけでは解決できない課題が多々あり、地元企業はじめ地域の方の理解や関わりがあってはじめて動き出すケースも少なくありません。今後、地元企業との協働、連携体制が進むことで、若者がのびのびと社会参加できる道が広がればと考えています。

フリースペース“ふらっと”より

フリースペースふらっとは、自分がどうありたいか、どうしていききたいかを、ゆっくり自分のペースで考えていくための場所です。月曜、水曜の11時半から16時、金曜、土曜の13時半から16時に開所しています。

※新型コロナウイルス感染症の影響で開所時間を短縮する場合がございます

フリースペースふらっとの活動報告

食欲の秋だからということもなく、ふらっとにはラーメン好きのメンバーと職員がたくさんいます。今日も今日とてらーめんて話が盛り上がっていると「なかなか行けないお店の話の聞いているだけは飯テロだ！プログラムにしてみんなで食べに行きたい！」という声。

それならプログラムにしてみえということでも始まったラーメン食べ歩き同好会。

でも、ただ食べに行くだけでは終わらないのが居場所のプログラムです。まず、人と食事をするって何だろう？同好会に何を期待してるんだろう？をテーマに参加者同士で話し合いです。

- ・個人店はルールとかありそうで何か怖くて、チェーン店やフードコートでしかラーメンを食べたことがないけど、みんなが一緒なら行けるかもしれない
- ・自分は決まったお店で決まった味しか食べないけど、同好会なら普段行かないようなところに行けて、世界が広がるかも
- ・一人で食事って寂しい、大人数で食べたほうが絶対美味しい
- ・食べるだけじゃなくて、お店に向かう道中もみんなと色々な話ができそう

などなど、色々な意見をシェアしたあとに、それぞれが気になるお店を挙げて、再び話し合いをして、記念すべき第一回のお店を決めました。

当日は、食べ終わったらふらっとに戻り、お店のレビューと感想を紙面にまとめました。

- ・今日、思い出が増えました
- ・コロナが流行ってから、全然ゆどうふで会食できなかったけど、やっぱりいいなあ
- ・お気に入りのお店になりそう、また今度行ってみたい

12月は橋本駅周辺のお店にチャレンジしますよ～。

ラーメン食べ歩き同好会(仮)

分田上(熊本ラーメン)

2022/11/02 参加者:

南大沢駅徒歩30分
南大沢駅から
バスで10分程度



メニューはこだわりのらーめん(800円)のみ
チーズ・キムチ・ネギ・半熟卵等トッピングが
いっぱい(100~200円)

満足度: ★★★★★
接客: ★★★★★
コスパ: ★★★★★
広さ: ★★★★★
雰囲気: ★★★★★



開店前から10人並んでるなんて一食食べた後もうまた並んでたぜー
に思いもつかず、あっという間に、あっという間に、食べ歩き同好会
熊本に「ラーメン」がなかったらどうなるか、想像しただけで、
トッピングなしでも具沢山、全員がメンマだと思ってるのに、餅も食べた！
ホールの前職さん最高の接客です。あじどう、全席、誰か荷物を持って
バッグがあるのはマルシの顔かかしと口癖あり！
初めていくお店がわからなくて、失敗することが多かったけど、丁寧い
事をしてくれたぞ！
個人店は敬遠してだけ、思ってたより入りやすいんだや、この店の友達
ちゃんと来てくれていろいろかま
確かなしを感ずるお店だったから良かった
地元の熊本ラーメンと食べ比べておきます！



わらしべワークプロジェクトの活動報告

わらしべワークプロジェクトは、ひきこもり等の様々な困難を抱えた若者が主体となって、地域の方が抱える、草むしりや高齢者宅の掃除、子どもの見守り等のちょっとしたお困りごとを有償で解決する取り組みです。

多様な若者が地域社会で役割をもち、様々な人とのふれあいを経ながら、自分たちの強みを活かして世界を広げていってほしい、という願いが込められたプロジェクトです。

わらしべワークプロジェクト依頼者のご紹介

木もれ陽ネット 小原大道(こはら ひろみち)さん

昨年9月より町田にある「からだ元気治療院」さんのチラシをポスティングするワークを依頼していただいております。毎回ワーク当日にゆどうふにお越しくださり、若者とのふりかえりの時間にも参加してくださっています。



代表の小原さん(右)と事務の金丸さん

—ゆどうふに仕事を依頼してくださった経緯を教えてください。

「からだ元気治療院」では年配の方に訪問マッサージをする仕事をしているのですが、いつも患者さんから「こんな年寄りの自分が保険を使って安く施術していただいて申し訳ない。ぜひ若い方達に還元してあげて欲しい。」と言われ続けてきました。何か若者と一緒にできることはないかと思ったときに、ゆどうふさんを紹介してもらいました。

—ポスティングワーク終了後にいつも駆けつけてくださりありがとうございます。

若者とのふりかえりで感じたことなどあれば教えてください。

こちらこそいつも若者からお話を聞いて新しい発見がありますし、自分自身の勉強にもなっています。なにより、ポスティングをしてくれた若者たちに直接感謝の言葉をお伝えするのが嬉しいです。

—ポスティングの効果はいかがでしょう。

嬉しいことに、この4ヶ月のポスティングですでに3件のお問い合わせをいただいております。先日は歩くのが不自由な方からご連絡いただき今後も継続して訪問マッサージをさせていただくことになりました。また本来うちの業務ではないのですが、その方は要介護認定の申請の仕方（簡単に言うと介護保険の使い方）などご存じなかったので高齢者支援センターをご紹介するなどお手伝いをさせて頂きました。

—最後に若者にメッセージをお願いいたします。

若者の皆さんが配ってくれたチラシの一枚から困っている患者さんに繋がり微力ではありますがお手伝いをさせて頂いております。患者さんからも私からも感謝させてください。本当にありがとうございます。

わらしべワークは、ただの仕事の体験の場ではありません。

自らが手をあげて地域社会に参加し、その中で他者への信頼・社会への信頼、また自分への信頼を感じていく場です。

なお、わらしべワークに若者と一緒に参加してくれるサポーターさんも募集中です。

ご興味ある方はぜひお問い合わせください。

10/28 居場所研修を開催しました

“若者支援と居場所”をテーマに三井が講師を務めました。

自身や他者、社会に対して、期待感や信頼感を持つことを阻害された若者が居場所活動を通して、どのように再び生きるべき現実を獲得していくのか、居場所からの最初の一步をどのように踏み出していくのかを、具体的な事例を交えて講義しました。

10/29 東京都ひきこもりに関する合同相談会に参加しました

東京都若者社会参加応援事業実施団体として、今年も合同相談会に参加し、ご本人やご家族、支援関係者含め20名の方がブースを訪れてくださり、お話をうかがいながら、法人の取り組みを紹介いたしました。

他団体との交流の時間もあり、ネットワーク強化も行えました。

多様な若者が生き生きできる社会へ ～ご入会/寄附のお願い～

当法人ではただいま活動を支援して下さる正会員/賛助会員を募集しております。

- ◆正会員（個人） 入会費 1,000円 年会費 3,000円
- ◆賛助会員（個人） 入会費 1,000円 年会費 5,000円
- ◆団体賛助会員 入会費 1,000円 年会費 20,000円

※ご入会希望の方は下記連絡先まで電話、メールにてご連絡ください。

【振込先】

きらぼし銀行 町田支店 普通口座
口座番号：1823689
口座名義：トクティヒエイリカウドウハウジンユドウフ
リジチョウツジオカヒデオ（トクヒ）ユドウフ

【ご入会/寄附のご報告】～御礼申し上げます～

- ・入会 石原 真樹様、坂本 洋輔様
- ・寄附 清水 元太様、矢盛 昌様

クレジットカードでのご寄付も可能です。
下記QRコードが法人HPよりアクセスをお願いいたします。
ご無理のない範囲での、皆様の応援をお待ちしております。

※外部ページが開きます
マンスリーサポーターページ
(選択いただいた額の寄付が
毎月自動引落しされます)



通常寄付ページ
(ご都合の良いときに、ご自由な
金額をご寄付いただけます)



NPO法人ゆどうふ

ひきこもり等生きづらさを抱えた40代までの若者とご家族の支援活動を行っている法人です。

東京都町田市小山にあるフリースペースの運営、訪問支援、臨床心理士によるカウンセリング、わらしべワークプロジェクト等の社会参加体験事業を行う「若者支援事業」と、アサーションワークショップ、音楽イベントの企画をはじめとした文化活動を行う「自己表現サポート事業」を実施し、「一人ひとりが自分らしさを追求したり表現することが権利として認められている社会の実現」を目指して活動しています。



〒194-0212
東京都町田市小山町2595-1
TEL 042-814-6675
MAIL info@yudoufu.or.jp
HP yudoufu.or.jp



@info_yudoufu で検索



<https://www.facebook.com/npoyudoufu>